

## 第9回議会運営委員会会議記録

開 閉 会 日 時	令和2年8月7日（金曜） 午前9時30分 開会			
	休 憩			
	午前9時50分 閉会			
会議場所	役場3階 第1委員会室			
出席委員 氏 名	委員長	梶澤 幸治	委員	立川 美穂
	副委員長	中村 和宏	委員	渡辺洋一郎
	委員	正村紀美子	委員	常通 直人
	委員	鈴木 健充		議長 早苗 豊
欠席委員 氏 名				
説明等に 出席した 者の氏名				
事務局職員	事務局長 仲野 裕司	総務係長 佐藤 史彦	主査 上田 瑞紀	

『会議に付した事件と会議結果など』

1 開 会

- ・委員長が開会を告げ、事務局から本日の委員会の日程を説明する。

2 議 件

(1) 調査事項

- ア 令和2年度議会報告と町民との意見交換について

当日資料1

3 その他

- (1) 次回委員会の開催日程（予定）について  
(2) その他

2 議 件 (1) 調査事項

- ア 令和2年度議会報告と町民との意見交換について

当日資料1

- ・事務局長：資料説明。
- ・委員長：先日の全協で要領についての理解は得られていると思うが、開催の是非についての意見があったことから協議を。その意見を受けて、通知文を案として示しているが、まず通知のあり方について意見を。
- ・正村委員：通知文について、より丁寧な説明という点では良いと考える。状況をみながら対応を考えるという点ではこうした表現で良いのでは。
- ・委員長：この文面案で通知をしていきたい。また、通知を出す中で、赤字の点にあるように、コロナの状況は先行きを判断できないが、中止の判断基準が重要になってくると考える。この点について意見を。この通知は週明けに発出する予定で

あるが、班のリーダーで共通認識をもって進めるという記載があるとおり、綿密な連携をもって進める必要がある。

- ・常通委員：具体的には難しい部分もあるだろうが、町内、あるいは十勝管内で感染拡大が見られるようなことがある場合には中止の方向もあると思うが、時期や学校の状況などさまざまなことが考えられる。そのあたりを意識しながらリーダー会議をもっていただければと。
- ・中村委員：今の意見に賛成する。当然であるが緊急事態宣言などが発出されたときにどうなるか分からないが、学校現場の教育形態の変更がある場合には、中止とするようなことも考える必要がある。
- ・立川委員：今の意見と同様、今の段階で基準を決めていくのは難しいのではないか。近くなってきた状況を見ながら、学校の意向を確認しながら進めることが良い。
- ・正村委員：道内の発生はあるが、十勝管内では最近では発生していない。しかし今後どうなるか分からないし、10月からということで決まっている中で、9月には集約をして判断していくことが必要。管内発生などがあれば、議運で判断して、共通理解をしていくことが必要。
- ・委員長：同様の考えと思う。感染状況、学校現場の状況をみながら判断していくということであったかと思うが、双方で理解しての開催ということであるので、議運の中でも、また各班リーダーと各PTAとの調整も図っていく必要がある。9月での判断ということもあることから、改めてリーダー会議を開いて判断をしていくこととしていく。週明けに通知を出していくこととしたい。また、早目に先方との調整が必要ということもあることから、お盆明け後あたりの時期にでも、各班リーダーからPTAにも連絡を。
- ・立川委員：開催が中止になった場合、この意見交換会について、文書をもって報告をするとか、書面で意見を交わすようなことがあるのかどうなのか。
- ・委員長：この件については、オンライン会議の提案もしていることから、各PTAとの調整の中で、開催に向けて進めていければと考える。
- ・常通委員：リーダー会議について、例年とは異なる対応が必要であることから、通知文を発出後、できるだけ速やかに先方と連絡を取っていただけるように。

### 3 その他

#### (1) 次回の委員会開催日程について

- ・正副委員長一任

#### (2) その他

以上をもって委員会を閉会する。

傍聴者数	一般者	0名	報道関係者	0名	議員	0名	合計	0名
令和2年8月7日								
議会運営委員会委員長 梶澤 幸治								